

石材産業未来シナリオ2027

あなたの最初の一步は？

春の祭典



社会全体

日本全体の景気は緩やかな拡大が続くなか、人工知能による産業構造の大転換が起き、波にのることができた産業と、転換にのりおくれ、衰退の一途をたどっていく産業の二極化が進んでいる。働くひとと、職種によって所得の格差が広がっている。経済は東京中心で、あわせてアクセスの良い中核都市、また地場産業・観光など特徴ある地方都市は潤う。街で主にお金を使っているのは、勝ち組の共働きカップル、高齢者を中心とする富裕層である。インターネット利用が益々進み、顔を合わせずのコミュニティは崩れつつある。核家族化が進み、世代間の繋がりはなく、子供を預け、共働きが一般的になる。

石材業界

富裕層向けのお墓、高級住宅、大都市部の商業ビルでの石材活用の広がりを見せている。つながりを失った一般の若い世代は伝統的な通過儀礼には参加せず、弔い方の変化が急速に起こっている。富裕層向けのお墓・建築石材の需要は増加するが、高度な要望に対応できるのは、この10年間の努力を続けた、業界の勝ち組だけである。石という素材、国産材・国内加工のブランド価値は高まった。

この世界になった時のチャンスとリスクは？

歓喜の歌



社会全体

日本経済はデフレを脱却、少しずつ成長路線に入った。人工知能で置き換えられない「おもてなし」や心をケアする職種が増えている。働き方の多様化で、働く女性が急増、正社員化も促進。地域の多様性も尊重され、その特徴を活かした取り組みが活発となり、地方への移住も増えている。多くの高齢者は都心に住むようになり、高度医療が提供、余暇を楽しむサービスも増加。人工知能の活用で生活に余裕ができた人々は家族だけでなく、地域でのつながりも増え、お盆やお祭りなど昔の文化が復活した。教育は「考えること」に重点を置き、学生がビジネス・地域、さまざまなところで自律性を発揮、創造的な活動をしている。

石材業界

先祖供養の大切さが見直され、お墓まいりをするのが当たり前になった。石は血縁の大切さを伝えるものとして価値が見直される一方、素材の素晴らしさも認識され、一般住宅や建築石材として需要が増えている。業界内では小売を中心に女性の進出が進み、地方では石材店が地域コミュニティの交流の場として、なくてはならないものとなっている。

この世界になった時のチャンスとリスクは？

良くなる

景気

悪くなる

社会や人のつながり

強まる

運命



社会全体

長引く不況で国の税収も増えず、年金制度は破綻寸前である。経済の中心は東京一極集中で、地方経済は衰退の一途をたどっている。雇用や収入の不安定さから結婚をする人が減り、未婚率は増加。少子化もますます進んでいる。子どもがいる家庭でも、核家族化が進んでいるため、子育ての協力を得ることがますます難しくなり、その結果、働くことを断念する女性も増えている。病気や介護をきっかけに普通の生活が維持できない人たちがホームレスとなり、社会問題となる。経済的な問題から十分な教育機会のない子供が増える。生活は苦しく、人とのつながりを大切にする余裕がない。核家族化、家族意識の希薄化が進んでいる。

石材業界

先祖を大切にするという精神も薄れ、新しいお墓を建てるという習慣は10年間で激減。寺院の数も少なくなる。石の素材のよさ、お墓の良さを訴えても、消費者は関心を示さず、お墓参りの習慣はすたれつつある。墓石以外の分野は、利益の薄い下請け仕事で、石材店の廃業・倒産があとをたたない。景気の悪化をつけて、建築石材の需要も低下し、未来が見えない状態である。

この世界になった時のチャンスとリスクは？

調和の幻想



社会全体

景気は好転せず、国家財政は悪化。地方では財政難の自治体が出るなど厳しい状況が続いている。技術は進み、多くの単純作業は人工知能にとって変えられる。また不況の影響で、失業やワーキングプアが社会問題化。しかし、人々の繋がりが強くなり、シェア文化やマッチングで助け合いが進み、お金を使わなくても暮らせる。都心に住めず郊外の住宅地に移り住む家庭が増え、共働きが一般的となる。都会では一つ家に複数人で住むシェアハウスが多くなる。世代間、家族、地域で助け合い、古き良きものを大切にする習慣が根付く。高齢者が子どもたちを預かる施設ができ、世代を超えて繋がりが強くなる。

石材業界

人との繋がりを大切にするため、お墓の良さも認められるが、景気の低迷から低価格の期限付きの墓が増える。供養は多様化し、散骨や樹木葬など維持費がかからない供養が多い。お墓を維持することが困難で、地域ぐるみでお墓を守る活動が行われる。墓まいり代行が人気。地域社会のなかに溶け込み、石材業を起点として、さまざまな要望を気楽に受けている。しかし、石という素材自体の良さが、認められず、便利屋業のようになっている。

この世界になった時のチャンスとリスクは？

お名前